

## 平成30年度横浜市各会計予算及び予算関係議案に対する質疑 (2月27日 予算関連質疑)

### 1 梶村議員(自民党)

新たな中期計画の策定、これからの都市戦略、神奈川東部方面線事業と沿線のまちづくり、国際園芸博覧会招致推進、鶴ヶ峰駅付近連続立体交差事業、現市庁舎街区の活用、スポーツによる街の活性化、ラグビーワールドカップ2019™におけるファンゾーンの取り組み、都心臨海部の回遊性向上、無電柱化の推進、京浜臨海部のまちづくり、横浜港のコンテナ取扱機能強化、公園の公民連携、雨水調整池の利活用、健康づくり分野における横浜市立大学への期待、公共工事における発注者責務の徹底、委託の入札制度、PCB廃棄物への対応、特別養護老人ホームの整備、障害者施策、東部方面斎場(仮称)整備事業、幼児教育の無償化、スクールゾーンの安全対策、学習指導要領改訂と横浜の教育、オリンピック・パラリンピック教育の推進、学校図書館の充実、水道事業、100周年を迎える市営交通

### 2 藤崎議員(民進党)

市内転入者の減少、新たな中期計画、オープンイノベーションの推進、米州事務所、教職員の負担軽減と教育の質の向上、職員の超過勤務時間縮減、学校給食費の改定、ハマ弁、横浜の都市ブランド向上とデータ活用の推進、財政情報などの見える化、介護分野のイノベーション、介護人材支援事業、よこはまウォーキングポイント、国民健康保険の特定健診、分煙対策、こころの健康対策、家庭養護の推進、いじめ防止に向けた取り組み、人権意識の向上に向けた取り組み、夜間景観の魅力向上、図書館サービスの充実、公共建築物の再編整備の取り組みと行政サービスの方向性、新たな劇場整備検討調査、市街化区域内の農地の保全、空き家対策、持続可能な住宅地モデル、エリアマネジメントの取り組み、認知症の人にやさしいまちづくり、大都市制度と区の機能強化

### 3 望月(康)議員(公明党)

新たな中期計画の策定、あらゆる災害への対応強化、気候変動に適應する浸水対策、持続可能な開発目標SDGs、SDGs未来都市と気候変動対策、食品ロス削減、安全で安定的なごみ処理、PCB廃棄物の適正処理、地域包括ケアシステムの構築と推進、地域ケアプラザの対応力の強化、2025年に向けた医療提供体制の確保、地域交通サービスの確保、市民の健康増進、教育委員会事務局の組織機構改革、教職員の働き方改革、保育・幼児教育の質の向上、医療的ケア児・者支援、新横浜都心のまちづくり、小中学校の夜間照明、住まいに関するセーフティネット、客船受入機能の強化策、中小企業支援

### 4 白井議員(共産党)

国民健康保険の保険料値上げ、市立病院・市大病院の分娩介助料値上げ、介護保険の保険料値上げ、小学校給食費の値上げ、就学援助のさらなる改善

**5 山田(桂)議員(維ヨコ) <12分>**

治安都市ヨコハマ、中学校におけるがん教育、横浜の課題

**6 斉藤(達)議員(無所属) <8分>**

横浜環状北西線、都市計画道路の整備、郊外部のまちづくり、スカイウォークの利活用、中学校の部活動支援

**7 奥石議員(無所属) <8分>**

政策ビジョンと都市経営、相武隧道に関する問題

**8 豊田議員(豊田) <12分>**

改革の再確認、ロシア都市との交流、認知症対策・介護人材の確保

**9 青木議員(神奈ネ) <12分>**

横浜市の高齢者福祉・介護施策、横浜市の子育て支援と幼児教育・保育無償化、横浜市のエネルギー政策

< >は発言申告時間